

# グローバル企業の子会社 に求められる コーポレートガバナンス

詳細につきましては、以下までお問い合わせください。

## Matt Timmons

ディレクター  
ガバナンス&コンプライアンス

電話: +44 (0)7764 958130

メール: [matthew.timmons@pwc.com](mailto:matthew.timmons@pwc.com)

## Fabia Welch-Richards

シニアマネージャー  
ガバナンス&コンプライアンス

電話: +44 (0)7483 332472

メール: [fabia.welch-richards@pwc.com](mailto:fabia.welch-richards@pwc.com)

英国政府は、信頼と透明性の拡大を掲げたアジェンダの一環として、特定の従業員および/または財務基準を満たす、すべての英国企業に適用される新しいコーポレートガバナンス報告規則を決定しました。

新しい規制は、FTSEの英国子会社および海外に本社を置く多国籍企業に対し、その親会社レベルでどのようなコーポレートガバナンスが採用されているかどうかに関係なく適用されます。

## 1

2019年1月1日以降に開始する会計年度については、すべての英国企業が新しいコーポレートガバナンスプロセスと管理を実施し、規制を順守しなければなりません。

これらの新要件に関する報告開示は2020年に開始されます。

## 2

この規制に違反した場合には以下のようなリスクがあります。

- 取締役の個人的責任
- 英国会社法違反
- 会社および取締役会に対する訴訟
- 社会的評判/ブランドのダメージ

## 3

企業が真実の公正な開示を行うためには、直ちに準備を始めることが重要です。各開示事項は、実際の行動で担保される必要があります。

これは単純なチェック形式の開示ではありません。

4つの個別のレポート要件があり、適合する基準に応じ企業は1つまたはすべてに関して報告しなければならない場合があります。

## 数値基準

### コーポレート・ガバナンス\*\* ・ ステートメント

全世界で次の規模を上回る英国企業：

- ・ 従業員2000名または
- ・ 2億ポンドの売上高と20億ポンドを超える貸借対照表資産



### セクション172ステートメント\*\*

- ・ 2006年会社法で大企業と定義され、3つの数値基準のうち2つを超える企業：
- ・ 3600万ポンドの売上高
- ・ 合計1,800万ポンドの貸借対照表資産、または
- ・ 英国内の従業員250人



### ステークホルダー・エンゲージメント・ステートメント\*\*

- ・ 英国会社法で大企業の定義に該当する企業（前述と同じ）



### 従業員エンゲージメントステートメント\*\*

- ・ 英国内の従業員が250人を超える企業（財務上の数値基準に関係なく）



## 要件

企業は、英国の企業のコーポレートガバナンスの取り決めが何であるかについて、年次報告書の取締役報告書とウェブサイトに記載する必要があります。これには、認められたコーポレートガバナンスコードの適用方法、および該当する場合はコンプライアンス違反の説明領域を含みます。

企業は、年次報告書の戦略報告書とウェブサイト、従業員、顧客、サプライヤー、および環境を考慮しながら、会社の長期的な成功を促進するために、取締役がどのように法的義務を考慮および適用したかを説明するステートメントを作成する必要があります。

企業は、取締役報告書で、サプライヤー、顧客、その他との企業のビジネス関係をどのように考慮しているかを説明する必要があります。これが企業の主要な決定に与える影響を示します。

企業は、従業員のエンゲージメントを高めるために取られた措置を取締役報告書に記載し、会計年度中に主要な決定を下す際に取締役が従業員の要望をどのように考慮したかを要約する必要があります。

## 行動

- ・ 現在のガバナンスと管理の枠組みを確認および評価。
- ・ コーポレートガバナンスコードに対するGAP分析。
- ・ 主要なガバナンス文書を実装または改訂（例、定款、契約条件）。補助的なガバナンスコードを導入。

- ・ 現在の取締役会のプロセス、手順、および管理を確認および評価。例えば、取締役会の構成、活発な取締役会の開催、親会社の取締役会と子会社の取締役会間の正式な委任、および管理など。
- ・ 予防的対策を実施。例えば、利益相反ポリシーまたは補助的なガバナンスコードなど。
- ・ 取締役の研修と評価を導入。

- ・ 主要なステークホルダーを確認/特定し、市場に対するステークホルダーの関与慣行をベンチマークする。
- ・ 取締役会レベルで主要な決定を行う際に、ステークホルダーの関心を提示する方法を開発。
- ・ 取締役レベルでのエンゲージメントに同意し、内部リスクおよび管理枠組みのエンゲージメントを更新。

- ・ 市場に対する従業員のエンゲージメントをベンチマーク。
- ・ 取締役レベルで主要な決定を行う際に従業員のエンゲージメントを示す方法を開発。
- ・ 取締役レベルでエンゲージメントに同意し、従業員のエンゲージメントの獲得のために委任責任を明確化。

\*\*統合ルールが適用される場合があります。

pwc.co.uk

このコンテンツは一般的な情報提供のみを目的としており、専門のアドバイザーとの協議の代替として使用すべきではありません。

© 2019 PricewaterhouseCoopers LLP. All rights reserved. PwCは英国のメンバーファームを指し、PwCネットワークを指すこともあります。各メンバーファームは個別の法人です。詳細については、[www.pwc.com/structure](http://www.pwc.com/structure)をご参照ください。

191209-121011-JK-OS